

市公共施設（一部）に関するサウンディング型市場調査  
対話結果の公表について

桑名市ではこれまで指定管理者制度により運営されていた公共施設等のより一層の有効活用に当たり、公共施設の市場性の検討や地域振興に資する民間事業の参入促進を図るための条件整備等を検討する観点から、今後の在り方を検討する公共施設等について、サウンディング型市場調査として民間事業者等との「対話」を実施しましたので、その結果を公表いたします。

1. 対象施設：35 施設（別添参照）
2. サウンディング実施期間：平成 31 年 3 月 11 日～22 日
3. 参加事業者：7 事業者（建設業、総合ビル管理業、造園業など）
4. 民間事業者からの意見（概要）

●指定管理者制度以外の運営方法について
・公園では Park-PFI 手法を用いて歳入確保をする方法がある
・土地の定期借地による管理や複合施設への建替え
・土地の売却による複合施設への建替え
・PFI による長期運営管理
●対象施設の管理運営方法について
・公園と近隣スポーツ施設を一緒に管理
・市民プール、九華公園周辺を一緒に管理
・近い施設はまとめて管理
●その他
・比較的大きな公園をスポーツに特化した公園に整備
・現状の施設を整備することによる集客力向上の提案
・指定管理期間は 5 年以上 10 年以下が適当
・利用料がある施設は利用料金制の方が管理しやすい

5. サウンディング結果のまとめ

サウンディング調査を通じて、①指定管理者制度以外にも方法があること、②立地による施設の市場性があること、③管理運営方法を工夫することにより歳出削減が図られる可能性があることなどが把握できた。

今後の施設の管理運営方法については、今回のサウンディング調査での意見を参考に検討していく。